



# Let's Play Indiaca

Japan  
Indiaca  
Association

発行者 日本インディアカ協会  
〒151 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2  
修善団会館  
(財) 日本レクリエーション協会内  
☎ 03 (423) 1 2 4 1

## 指導審判員77名が誕生

### インディアカの普及にはずみかかる

「インディアカ普及振興3ヶ年計画」の重要な柱である「インディアカ指導者制度」に盛り込まれている「インディアカ指導審判員」の養成・認定講習会が、西日本（大阪市9月26日・27日）と東日本（埼玉県浦和市11月14日・15日）の2会場で開催された。

プログラム概要は次の通り。

講義「レクリエーション概論」……レクリエーションの基本的考え方（意義・必要性など）、レクリエーション運動のめざすもの（レク運動スローガンの解説、運動の意義など）について

講義「インディアカ概論」……インディアカゲーム・用具の特性・歴史についてまた「するスポーツ、楽しむスポーツ」の重要性など

講義「プログラム論」……既存の大会の反省点を土台に新しい大会、楽しめる大会の企画、そして創造性に富んだ運営等について

講義「インディアカ組織論」……クラブのあり方、ヨーロッパと日本のスポーツクラブの比較、スポーツの組織、そしてインディアカの組織と機構について

講義と演習「ルールと審判法」……ルールの改訂点の確認、審判技術の体得など

実技「指導法①」……クラブやチームのコミュニケーションや協力・連帯感を高めるためのグループワークを実施

実技「ルールと審判法」……模擬試合の中で実際に審判をし、笛の吹き方、審判動作の実習とルールの確認

研究協議……インディアカの普及についてその問題点と対策、組織の充実等が話された。

実技「指導法②」……インディアカの技能を測定（的の中にインディアカを打つことができるかなど）や、インディアカを使ったゲームの紹介、練習法の具体例を示した。

講義「インディアカ指導論」……指導者の役割として、スポーツの価値をしっかりと認識すると同時に「競争」「勝敗」の考え方、創造的競争のすすめなど。

初めての認定講習会ということもあり、西は長崎県、東は宮城県という広範囲からの参加があった。しかも、クラブ運営やコーチなど日頃から指導的役割を持っているベテランが多かった。したがってインディアカの技術にはやや物足りない感があったが、組織の育成やクラブ員指導性については高いものが感じられた。

今回の認定により、全国で77名

の「指導審判員」が誕生し、今後のインディアカ普及振興の推進に大きな力を発揮されることが期待される。なお63年度も2回の開催を予定している。本年度は組織で果たしている役割を重視する観点から組織推薦を重くみる方向で認定を考えた。

### 北海道に認定員

第11回全国インディアカ大会は、8月北海道函館で開催される。そのため、昨年6月に道南で初の普及審判員認定講習会を開催し、報道機関を通じて広くインディアカを紹介するなど着実に準備が進められている中、この程、北海道で数少ない普及審判員の山本尚文さんが日本インディアカ協会認定員となった。

日本レク協会の公認レク指導者であること、日本インディアカ協会が主催または公認する講習会や大会に審判員としての参加経験があり認定員にふさわしい人格、識見、インディアカ技術、審判技能をもつこと等の条件で、主な仕事は、普及審判員認定講習会において指導及び審査に関する業務を行なうもの。日本インディアカ協会役員が立ち合えない場合でも、認定員がいれば普及認定講習会となる。

すでに、宮崎県・岸田善恵さん、宮城県・鈴木宏さん、山形県・井谷正由さんの3名が認定員として各地区でインディアカの普及発展につとめてきてくれている。4人目となった山本さんには、ぜひとも北海道全域にインディアカを普及してもらいたいことが期待される。

### 大橋渡って

### うろろんを食べよう！

### 瀬戸大橋開通記念

オールジャパン・インディアカ大会

「多度津の角のうどん屋で、うどん六杯腹とぶどぶ」という歌が古くから語り伝えられている。どをろとわざと違えておもしろおかしく言い回す俗謡であり、食べすぎるくらいうまい讃岐うどんが、多度津町へ来れば食べられるというわけである。

ブを擁し、100余名の会員が、より若く、より楽しくをモットーに、各々毎週定期的に練習をしている。

わが多度津町に、昭和55年インディアカクラブが誕生してより、婦人を中心とした愛好家が着実に増え、59年に協会が発足した。現在、協会の中に5クラ

8月6日、7日には瀬戸大橋開通記念オールジャパン・レディス・インディアカ多度津大会が開催されることに決定したので、それに向けて協会組織も再編成し、ぜひ大会を成功させようとの全会員がはりきっている。

「待つちよるきん待つていから」多度津へ来てな、指きった（約束してネ）

香川県レクリエーション連盟の配慮で、2月28日に公認普及審判

員認定講習会を当町で開催していただくことになったし、多度津町長も全面的にバックアップを約束してくれた。JR駅と港にいち早く大会看板を設置し、町民のインディアカ熱を盛り上げようと努めている。

4月には瀬戸大橋も完成するが、ぜひ大橋を渡って多度津大会に参加して頂きたいと願っている。8月6日のレセプションでは、たどつ祭りの花火大会も楽しんでもらえるものと確信している。

# インディアアカ指導審判員一覽

順不同  
敬称略

▼一九八七年十二月十五日取得

- ☆宮城県 宮城野原 藤田 隆夫
- ☆福島県 福島市 藤田 隆夫
- ☆茨城県 水戸市 藤田 隆夫
- ☆埼玉県 さいたま市 藤田 隆夫
- ☆千葉県 千葉市 藤田 隆夫
- ☆東京都 東京都 藤田 隆夫
- ☆石川県 金沢市 藤田 隆夫
- ☆愛知県 名古屋市 藤田 隆夫
- ☆静岡県 静岡市 藤田 隆夫
- ☆三重県 津市 藤田 隆夫
- ☆大阪府 大阪市 藤田 隆夫
- ☆奈良県 奈良市 藤田 隆夫
- ☆山口県 山口市 藤田 隆夫
- ☆香川県 高松市 藤田 隆夫
- ☆長崎県 長崎市 藤田 隆夫

# インディアアカ普及審判員一覽

順不同  
敬称略

▼一九八七年七月二十五～十一月八日までの取得者

- ☆北海道 札幌市 藤田 隆夫
- ☆宮城県 仙台市 藤田 隆夫
- ☆福島県 福島市 藤田 隆夫
- ☆茨城県 水戸市 藤田 隆夫
- ☆埼玉県 さいたま市 藤田 隆夫
- ☆千葉県 千葉市 藤田 隆夫
- ☆東京都 東京都 藤田 隆夫
- ☆石川県 金沢市 藤田 隆夫
- ☆愛知県 名古屋市 藤田 隆夫
- ☆静岡県 静岡市 藤田 隆夫
- ☆三重県 津市 藤田 隆夫
- ☆大阪府 大阪市 藤田 隆夫
- ☆奈良県 奈良市 藤田 隆夫
- ☆山口県 山口市 藤田 隆夫
- ☆香川県 高松市 藤田 隆夫
- ☆長崎県 長崎市 藤田 隆夫
- ☆宮城県 仙台市 藤田 隆夫
- ☆福島県 福島市 藤田 隆夫
- ☆茨城県 水戸市 藤田 隆夫
- ☆埼玉県 さいたま市 藤田 隆夫
- ☆千葉県 千葉市 藤田 隆夫
- ☆東京都 東京都 藤田 隆夫
- ☆石川県 金沢市 藤田 隆夫
- ☆愛知県 名古屋市 藤田 隆夫
- ☆静岡県 静岡市 藤田 隆夫
- ☆三重県 津市 藤田 隆夫
- ☆大阪府 大阪市 藤田 隆夫
- ☆奈良県 奈良市 藤田 隆夫
- ☆山口県 山口市 藤田 隆夫
- ☆香川県 高松市 藤田 隆夫
- ☆長崎県 長崎市 藤田 隆夫

## 指導審判員 試験の回答から

クラブ育成指導の問題点と対策、普及の具体的方策、インディアアカ大会の在り方、インディアアカの活用などについて、インディアアカ指導審判員認定試験で論述してもらった。多くの回答は、自分の実践にもとづき、具体的でわかりやすいものだった。そこで参考となる工夫、対策、アイデアをピックアップし、紹介してみよう。

### クラブを分けて 仲間割れを解決

私たちのインディアアカクラブは地区公民館のインディアアカ教室として始まりました。いつでも、どこでも手軽にできてバレーボールとちがって痛くないので年令的にも幅広い人たちが参加できます。一番の利点は「小さな子供がいても、すぐ近くで子供を見ながら好きな運動ができる」ということでした。公民館だよりにインディアアカ教室の紹介と募集もしました。

### 体育指導委員が インディアアカを広げる

市川市の場合、体育指導員が主体となって「軽スポーツを楽しみませんか」と呼びかけて、参加者を募り、集まった方々に、インディアアカ、その他の比較的簡単なスポーツを紹介し、インディアアカに対するおもしろさを自分で感じていただき、その後、その地区で時間を決めた練習等を行ない、クラブ同士が交流し、市の大会に出場、関東ブロック大会へと輪を拡大して行く様にと努力しています。

（小鷹保之）

### 未普及の地区に どう広げるか

埼玉県のこれからの課題は、未普及の地域に対しての対策となる。事務局担当者の立場から次の三点について方策の案を考えてみる。

- 一、インディアアカ教室を開催する。レク教室または、レク指導者養成講座（プログラム）にインディアアカの学習を盛り込んでいくよう働きかける。また、市町村のレク及びスポーツ教室を共催や単独事業として開設できるよう、行政側と連携を深めていく。
- 二、指導者の養成として、普及審判員認定会を開催する。体育指導委員協議会、レク指研研究会等に働きかけ、その方面からの希望者を得られるようにしたい。
- 三、すでに盛んな地域団体から近隣の市町村への働きかけをうながす。もっと広い意味でのコミュニティー活動のため県大会の運営だけでなくブロック大会を計画する。

（鈴木花子）

誰もが楽しめるための工夫を次のように考えている。

〈表彰方法〉

現在は、各種別毎優勝・準優勝・第三位などを決めていたが、今回の講義の中にもあったとおり、これらに加えて、例えば、サーブ・アタック・ブロック・レシーブ等のファイナルプレー賞とが、最高年令参加賞等を表彰の対象と考えている。

〈ローカルルールの採用〉

ゲームのプレイは、できるだけ、技術の同レベルが対面するのが望ましい。これらを実行するには、例えば、サーブは一回で返えしては遠返とするような、一つのハンディキャップを決めることも一考である。

開会式・閉会式等に音楽を採用し入れる現在の市の大会などは、どうも、挨拶等の時間が長すぎて困る。これを極力短くし、開会式・準備運動・整理運動・閉会式にも多いに音楽を採用し、ふんいきを楽しくする必要がある。

〈地区体育協会の利用〉

インディアアカは、競技スポーツのみでないことは事実だが、その普及に関しては、競技スポーツを主として扱っている。地区体育協会のさん同を得て、各町内（十二）毎のチームをつくり毎年、春・秋の二回大会を行なっている。

（野崎光介）

# 第10回全国インディアカ大会 クラブ育成の実践事例 発表も行なう

今年で十回目を迎えた全国インディアカ大会は、昭和六十二年十月十八日、山形県上山市立南小学校屋内運動場に八面のコートが設けられ、県外三十八チーム(百八十八名)、県内三十六チーム(二百七名)が、熱戦をくり広げた。参加チーム数が多いため、サービ

ス権の移動なしでカウントするラリーポイント制を採用した。競技種目も、フアミリーの部、チビッコの部などの新しいクラスを設け、レクリエーションな運営に工夫を凝らした。

また、大会終了後、インディアカクラブをどう育成していくか実践事例の発表を行なったのも今大会の特色。

〈大会成績〉・一般男子Ⅱ優勝一番星インディアカクラブ(愛知県)・一般女子Ⅱ同・混合ⅡE・T(岐阜県)・壮年Ⅱ睦会(山形県)

## 第10回関東ブロック大会 75チームが 熱戦を展開

第10回関東ブロックインディアカ大会は、昭和六十二年十一月二十九日、東京・青山の青山学院大学体育館で開催された。茨城、栃木、埼玉、東京、神奈川、千葉、静岡の都六県から男子十四、女子三十七、混合二十四、合計で七十五チームが熱戦をくり広げた。

関東ブロック大会は、インディアカの普及が広がるにともない、年々応募チームが増え、今大会も

応募総数は百二十チームを超えている。抽選によって、参加チーム数を決めての大会となったが、日本インディアカ協会では、①大会を二日間にわたって開し、②同様の大会を別に開くなど、なんらかの形で参加希望チームがすべて出場できるように方法を検討している。

戦績は、別場の通りだが、混合チームで優勝したあじさいは、セットごとにメンバーを入れ替え、七人の登録メンバー全員が出場するようにしており、競技志向で「強い選手」に固定しがちなチームには新鮮な刺激となった。

〈大会成績〉▼男子 優勝Ⅱ下曾我IC(神奈川県小田原市) 2位▼たんこ(東京都中野区) ▼女子 優勝ⅡあじさいB(東京都府中市) 2位 玉川インディアカ(東京都昭島市) ▼混合 優勝Ⅱあじさい(千葉県酒々井町)

## 第7回関西ブロック大会 京都・和歌山 からも参加

昭和六十二年十一月十五日(日)、大阪府立体育会館で第七回関西インディアカ大会が開催された。昨年より十三チーム多い男子(六チーム)、女子(五十六チーム)混合(十八チーム)の三クラス、総勢五百五名の参加となった。

今年度、第一回東海ブロック大会が開催されたことにより、今まで参加していた愛知県や岐阜県からのチームが抜け、大阪府からのチームが中心となった。そんな中で、京都府や和歌山県からの参加チームがあったことは、今後も、少しづつではあるが他府県からの

参加が増えていってくるものと期待できる点だ。

〈大会成績〉・男子 ①府水ヒール(大阪府) ②府水東雲会(同) 女子 ①わかば(大阪府) ②交野インディアカ同好会A(同) 混合 ①タイフーン(大阪府) ②枚方小倉C(同)

## 第5回九州ブロック大会 負けたチームも リーグ戦で楽しむ

長崎県、福岡県を中心にインディアカの普及がすすんでいる九州地区の第5回大会は、福岡県北九州市立総合体育会館で開催された。北九州市で婦人のみが参加する大会を開くなど、九州地区は婦人層への普及が主で、今大会も女子三十八チーム、混合十五チーム、男子三チームの参加となっている。

男子は、すべて職場のチームであることも特色だった。

男子は、参加チームは少ないもののゲームのレベルは高く、激しくスピーディーな攻防が展開され、女子の試合との差が際立った。

会場となった北九州市立総合体育会館は、コートを16面とれることから、午後からは、勝ち進むチームのトーナメント戦のほか、負けしたチーム同士でリーグ戦を行ない、気迫のこもった熱戦となごやかな親睦の試合とが同居した豊かな大会となった。

〈大会成績〉▼男子 優勝ⅡTOTOセラミック(北九州市) 2位Ⅱ北九州市レクIC(同) ▼女子 優勝Ⅱつしま蔵原A(長崎県対馬) 2位Ⅱ同B(同) ▼混合 優勝ⅡTOTOさくら組(北九州市) 2位Ⅱ佐世保愛好会(長崎県)

## 各地のインディアカ大会

(大会名、期日、会場、問い合わせ先)

●第4回婦人のためのインディアカ大会Ⅱ5月8日(日)／北九州市立の場池体育館Ⅱ北九州市レクリエーション協会093-882-4816

●大阪府インディアカ大会Ⅱ5月29日(日)／高師浜臨海スポーツセンターⅡ大阪インディアカ協会06-6334-1702

## 全国のインディアカ協会

(一九八八年二月二十日現在)

- 青森県Ⅱ031 八戸市石堂2-26
- 伊藤方レクリエーション研修センター内(Tel 0178-20-4283)
- 秋田県Ⅱ010 秋田市川尻新川町9-32 加藤侯方(Tel 0188-23-1929)
- 宮城県Ⅱ983 仙台市若切字入山83-240 佐藤一雄方
- 岩手県Ⅱ029-08 東磐井郡千厩町千厩字北方89-11 島山隆方(Tel 0191-52-2667)
- 山形県Ⅱ990-23 山形市蔵王飯店637 山形厚生年金休暇センター内(Tel 0236-32-6211)
- 茨城県Ⅱ310 水戸市新原2-11-1 県武道館内 茨城県レク協会内(Tel 0292-53-5322)
- 埼玉県Ⅱ336 浦和市大谷場2-5-26 鈴木花子方(Tel 048-8-82-1612)
- 中野区Ⅱ165 中野区野方2-50-1 黒岩美枝子方(Tel 03-3-

## 第7回山形県インディアカ大会

Ⅱ7月3日(日)／山形厚生年金休暇センターⅡ山形県インディアカ協会0236-32-6211

●瀬戸大橋開通記念「オールジャパン・レディーズ・インディアカ」多度津大会Ⅱ8月7日(日)／多度津町体育館Ⅱ多度津町インディアカ協会0877-33-0070

●東海ブロック大会Ⅱ未定／豊橋市伊藤方0569-23-2244

86-9585) 八王子市市大横町1-9 第一加地ビル5F八王子レク協会内(Tel 0426-25-8009)

- 印旛郡酒々井町 酒々井町教育委員会 担当・河合(Tel 0434-96-1171内185-186)
- 小田原市Ⅱ256 小田原市酒匂4-11-12 間中俊雄方(Tel 0465-47-3893)
- 愛知県Ⅱ475 半田市花園町6-7-4 伊藤昭治方(Tel 0569-23-2244)
- 滋賀県Ⅱ521-02 坂田郡山東町大字間田460 松田正己方(Tel 0749-55-1616)
- 山口県Ⅱ755 宇部市東梶返1-2-35-1 久保田健一方(Tel 0836-34-0739)
- 大阪府Ⅱ556 大阪市浪速区灘波中3-4-36 大阪府立体育館内(財)大阪府レク協会内(Tel 06-634-11702)
- 高松市Ⅱ760 高松市番町1-8-15 高松市教育委員会市民スポ-

## 関西ブロック大会Ⅱ11月20日(日)

〈予定〉未定Ⅱ大阪インディアカ協会06-6334-1702

●JIA公認普及審判員認定講習会Ⅱ3月13日(日)／富士見市西小学校体育室外Ⅱ埼玉県インディアカ協会鈴木方0488-82-1612

●多度津町 仲多度郡多度津町栄町3-1 多度津町教育委員会 社会体育係内(Tel 0877-33-0700)

- 北九州市Ⅱ804 北九州市戸畑区千防1-1-25 北九州市福祉文化センター4F 市レク協会内(Tel 093-882-4816)
  - 長崎県Ⅱ850 長崎市末石町446 山口松博方(Tel 0958-78-6695)
  - 延岡市Ⅱ882 延岡市野田町52-77-2 岸田善恵方(Tel 0982-33-1698)
  - 石川市Ⅱ904-11 石川市字石川3491-2 石川少年自然の家内(Tel 0989-64-3263)
- お願いの在任の府県市区町にインディアカ協会のある方は、当該する協会に更新手続きをとってください。また、普及審判員認定講習会・各地区での大会についても府県市区町の協会に問い合わせください。

# インディアカ まちからまちへ

## ☆茨城県

### 職場ごとに

#### 五クラスを設けて大会

住友金属工業(株)鹿島製鉄所では、文化・体育クラブ活動のほか、従業員の健康・体力づくりを目的にさまざまな職場対抗大会を開催してきた。スポーツ種目としては、テニス(軟式・硬式)、バドミントン、バレーボール、水泳、卓球、駅伝、文化的種目として囲碁、オセロ、将棋、速球などを行ってきたが、バドミントンの代わりに昭和六十二年度からインディアカを行なうことになった。

職場単位でチームをつくり、名チームには、①年齢・性別ともフリーのクラス、②三十五歳以上男子、③四十歳以上男子、④四十五歳以上または女子の五つのクラスを設け、同じクラス同士で試合を

するように運営した。大会は、九月二十一日～二十九日にかけて午後五時半より行なわれた。クラスを同一にしたため、相互にラリーが続け、運動量としても適当で健康体力づくりにピッタリ。参加した従業員も、始めはとまどっていたようだが、やってみると楽しいと大会後も楽しんでいる。

(住友金属工業鹿島製鉄所 林正勝)

## ☆和歌山県

### 小学校に

#### インディアカクラブ

和歌山市立野崎西小学校では、クラブ活動のひとつとしてレクスポーツクラブが誕生、前期にはインディアカを行ない、すぐにゲームができ、上達する楽しいスポーツとして子どもたちにも、職員にも好評。職員を対象としたインディアカ大会も二回ほど開催した。これは、同校に勤める番尚士さんが働きかけて実現したもので、番さんは、育友会行事にもインディアカを取り入れ、その派及効果で野崎地区の母親子どもクラブでもインディアカ大会を開いた。番さんは、いずれは和歌山市全体のインディアカ大会を開けるようにしたいと頑張っている。

## ☆福岡県

### 自分たちの体育館を

#### 主婦の中で

福岡県北九州市若松区で昭和五十七年にクラブを結成、現在では七十名の会員を擁している北九州

市若松インディアカクラブは、体育館の建設をもとめる運動をすすめている。若松区内には体育館がひとつしかなく、他の区に比べて少ないこと、七十名の会員となり体育館を全部借りてもまだ足りないことから、それでは自分たちで声を出そうと始めたもの。

会員がそれぞれ自分のネットワークを使い、PTAや自治会などを通して体育館建設の署名運動を始め、わかっているだけでも六十三年一月末で七千名の署名を得た。この三月二十七日には、会員七十名による手づくりの家庭用品、マスコット人形、クッキー、ケーキ、喫茶、不用品販売、干物などを設けた大規模なチャリティーバザーを開催、収益金は体育館建設の一部に当ててもらおうことにしている。同クラブでは、週二日の練習日のほか、毎週月曜日を「バザーのための作品づくりの日」と定め、バザーの成功、体育館の建設に向けて燃えており、代表の野本文子さんは「すぐに体育館ができるとは思ってません。体育館ができるまで傳統的にやっていたいと思いません」と語っている。会員には、新聞販売店の奥さんもあり、新聞折り込みをはじめ、ポスターの掲載、主婦の得意のコミなど、PRにも力を入れて、体育館建設運動の話題づくりとしても活用したい考えだ。主婦パワーが自分たちの活動の場を自分たちの手で確保できるか、大いに注目されるところだ。

## ☆新潟県

### 幼稚園でもインディアカ

糸魚川市にある幼稚園では、子供たちの遊び道具の一つとしてインディアカが取り入れられている。

# われらインディアカ仲間

## オーロラのように十色のスポーツ体験

### ⑥山口県下関市・オーロラクラブ

昭和五十二年四月、山口県では「県民スポーツ総参加運動」が提唱され、①歩け歩け ②県民体操 ③インディアカ、の三つの柱が建てられた。この行政の肝入りで始まったインディアカが今では、県インディアカ協会登録三千人、愛好者総数では推定五千人とも言われる程人気のあるスポーツになった。下関では県や市の職員、体育指導委員、レク関係者がリーダーとなって地域や学校で取りあげた。わがオーロラクラブも、はじめ



これは、特別にインディアカの仲間が設けられているわけではなく、自由時間にインディアカに興味をもった子供たちが好きなように遊ぶものである。まだ、4才5才の園児たちにはインディアカはむずかしく、ラリーにはならないがそ

は地域で数人の仲間が赤い羽根を追っていたが、五十二年九月にクラブ化し、それから十年余、今では全員数五十二人の大世帯で県内のインディアカ愛好者のひっぱり役として頑張っている。練習は週二回、午前中は主人や子供を送り出した専業主婦が中心、夜間は運動不足のお父さん、共稼ぎのお母さん、そして子供達も何組か参加する。

ベテランも初心者もクジをひいてチームを作りワイワイキヤキヤと楽しい一時を過ごす。もちろん試合の前はそうはいかない。鬼監督のコーチの元、ハードな練習をすることもある。また、他チームとの交換試合、遠征など、練習にかこつけては多いに楽しんでいる。

これだけ練習をするのだから試合の成績はもちろん良好で、特に女子は県内でも上位を保っているし、男子も女子に負けじと頑張った。念願の一部リーグ入りを果たした。

でもみんな羽つきを楽しんでいる。また、父兄の間でも運動不足解消に始められ試合ができるようになった。今年、公式試合に参加して欲しいものだ。

オーロラの色が変化するように様々なスポーツに挑戦してみようと命名されたオーロラクラブは、この十年間にスキー、スケート、OL、水泳、ボーリング、ソフトボール、卓球、バレーボール等を経験した。恒例の新年会、お花見お月見、忘年会にも多人数参加し二次会にも足を伸ばす。また月例会では賞品を用意し、日頃の成果を確かめている。

さらに昨年七月には、十周年記念大会を開催し八十二チーム、四百五十人の参加を得てインディアカの輪を一段と広げた。平日だったので審判、運営をすべて女子クラブ員で成し遂げ、自信もついた。昭和五十五年、初の審判が誕生したのを皮切りに、現在は普及審判員五名、県内では、はじめての指導審判員一名を擁し、これからもインディアカがみんなのスポーツとして発展し続けるよう、皆で頑張っていきたい。

連絡先 750 下関市羽山町一〇一 一六串崎俊晴 (オーロラクラブ 串崎俊晴)

\* 広報室から あなたのインディアカクラブを二紹介ください。曲分たちはこんなふうにクラブを楽しんでいる。他の人たちにも知らせたいという方、ぜひご連絡ください。